

こんにちは!

No.180
令和5年5月1日

しばた議会です

ぼくの未来に
きたいして!

★5年度当初予算、徹底審議&徹底討論

★議会からの提言が予算化へ

船迫こどもセンターにて



「議会ネット中継」は
こちらから

水準の138億8,356万円 動き出す

3月会議は3月1日から3月16日までの日程で開催されました。議案は、令和5年度各種会計予算のほか、人事案件、条例の改正、令和4年度各種会計補正予算などを審議し、いずれも**全会一致で可決**しました。

出産・子育て応援交付金事業

予算総額：2,415万円

事業内容：

- ・ 出産応援給付金 5万円
- ・ 子育て応援給付金 5万円
(新生児1人あたり)



未来を担う子育て世帯を応援します！



道路環境の改善が進みますね

町道整備と雨水対策

予算総額：2億2,697万円

- ・ 町道船岡東41号線道路維持改修工事
- ・ 槻木白幡地区雨水対策工事
- ・ 町道船岡中央11号線道路維持改修工事
- ・ 町道松ヶ越4号線ほか道路改良工事
- ・ 町道四日市場27号線道路改良工事
- ・ 町道槻木145号線狭あい道路改良工事 ほか

観光整備事業

5,956万円

- ・ 光のまちづくりファンタジーイルミネーション事業委託料
- ・ せんだい・宮城フィルムコミッション会費
- ・ 観光イベント事業費補助 など

白石川堤「一目千本桜」ブランド化事業 671万円

- ・ 白石川堤「一目千本桜」景観形成100年記念事業委託料
- ・ 一目千本桜ホームページサーバー使用料 など



「縦ノ木は残った」柴田町の観光はここから

令和5年度 一般会計当初予算 過去最大の規模だった令和4年度と同



新図書館建設へ

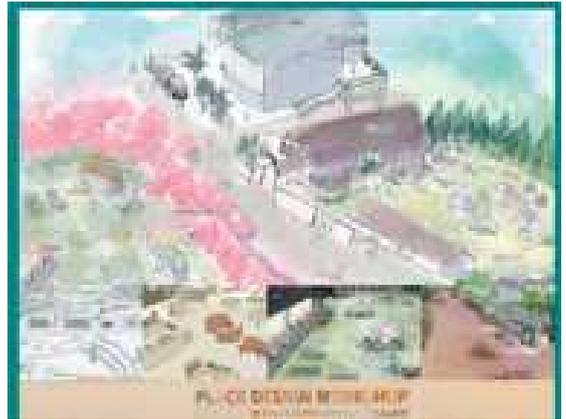
都市構造再編集中支援事業

予算総額：1億8,922万円

事業内容：

図書館を核とする賑わい創出の5か年計画の初年度の事業です。

今年度は土地購入、町道船岡西7号線ほか実施設計、交流拠点づくりのワークショップなどを実施します。



いよいよ新図書館整備事業が始動！



通院などの負担軽減に！

みやぎ県南中核病院通院等タクシー利用助成

予算総額：364万円

事業内容：

以前から強く要望があった、みやぎ県南中核病院までのデマンドタクシーの乗り入れ問題。その解決策として、タクシー運賃の半額(上限2,500円)を助成するものです。介護タクシーでも利用できます。

くらし・安全対策

- ・庁舎消防用自家発電機改修工事 2,739万円
- ・小型消防ポンプ付積載車 689万円
- ・阿武隈急行支援事業 6,533万円
- ・森林環境税対応システム改修業務委託料 660万円
- ・戸籍住民基本台帳事務事業 3,883万円



万が一の備えが大切ですよね

令和5年度各種会計当初予算・施政方針に対する

総括質疑

総括質疑とは、執行部から提案された施政方針や予算案などについて不明確な点や疑問点をたずねるために、提案者である町長など執行部に対して説明を求めるものです。一般質問とは異なり、提案や自分の意見を述べることはできません。

3月会議では4人の議員が総括質疑を行いました。



石森 靖明 議員



財政の見通しについて

問 人件費や扶助費などの義務的経費は年々増加している。後年に控えている大型プロジェクトを推進するための財政的根拠は。

答 各種基金の活用や積み増し、国からの補助金を活用していくことで一般財源の負担を軽減したい。ふるさと納税について

問 施政方針や当初予算を見ると、強気から弱気の姿勢に転じている印象を受けるがなぜか。

答 自治体間の競争が激化している。町職員のワーキンググループで、新たな返礼品開発に取り組む。

移住定住について

問 町の施策は就農や里山エリアでの活動、居住の支援だけなのか。

答 豊かな自然環境だけでなく、利便性を求める向きもある。里山エリアだけでなく、全町的に移住者を増やす取組みを行う。

子育て支援について

問 認定こども園の整備を検討するとした経緯は。

答 今後の状況を考慮し検討する。

町長の行政運営上の理念を問う

問 経営理念は、事業の目的や意思決定の方針を明示し、スピーディーな運営に必要なもの。一例として、(株)島津製作所の「人と地球の健康」への願いを実現する。岩手県紫波町の「あらゆる資源の循環と対話を通じて地域経営力の向上に努める」。本町について考えると思い出せるものがない。町長の理念は。また、それは貫けたか。

答 住民自治によるまちづくり条例に理念がある。町の総合計画にも基本構想がある。これに基づいて町の将来像を「笑顔があふれ、誇りと愛着を育む花のまち」としている。紫波町の理念は一般町民には分かりづらい理念と考える。「花のまち」の方が分かりやすいと思う。また、花のまちをテーマに努めてきて、財政調整基金等も19億円になり、他にも基金を積み立てた。学校施設の整備も進み、船岡城址公園も知名度が高まったことで町民の誇りになっている。理念は貫けていると自負している。



秋本 好則 議員



水害対策について

問 第6次柴田町総合計画後期基本計画案に、令和元年台風19号で被災された多くの方からパブリックコメントが寄せられた。意見や要望にどのように対応したのか。

答 当時水害で苦労されたことを改めて思い知ることができた。

町の考えは、①本町は阿武隈川と白石川の合流地点にあり、上流からの雨水で大きな影響を受け、町単独の水害対策に限界がある。

②台風19号のように短時間で大雨が降った場合は、河川への内水の排水が制限され（排水機場の稼働停止）、排水ポンプや排水機場を増設しても全て排水できる訳ではない。③自然流下ができるまで一時的に貯水する調整池や遊水地の整備は有効だが、物理的、財政的、時間的にも町単独では難しい。

今回のパブリックコメントを受け、計画案の中の「局地冠水地区における雨水対策工事の実施」に、下名生地区を追記し、できることから順次実施していく。



白内恵美子 議員





大坂 三男 議員



令和5年度の予算編成について

問 歳入では町税や地方交付税等を増とし、歳出では民生費が大幅増となっている。その理由は。

また、地方債残高（借金）が増え、基金からの繰入れも常態化している。これで、健全な財政状況を維持していけるのか。

答 歳入はコロナ禍の影響が小さくなる見通しから、全ての税目で増加を見込んだ。歳出における民生費の増は、新設の私立保育園に対する子ども・子育て支援事業給付金の給付が主な要因。地方債残高の増加は、小中学校施設や役場庁舎の大規模改修事業費の借入れによるもの。財政への影響については、保育園支援に国県支出金の特定財源があり、小中学校などの施設改修には、後年度の償還時に地方交付税で措置されるので財政が悪化することはない。

問 令和5年度の重点施策は。

答 図書館を核とした賑わい交流拠点整備や学校給食センターの検討、移住定住促進事業など。



令和5年度各種会計予算案を徹底審議！

大切に使われるか？ みんなの税金

執行部から提案された、令和5年度一般会計予算や、水道事業会計などの各種会計について所管する各課から説明を求める予算審査特別委員会が3月8日・10日・13日の3日間で行われました。

各議員は町民の皆さんの大切な税金がしっかりと使われようとしているか、無駄な遣い道はないかなどについて、303ページにもわたる予算書を隈無くチェックした上で質疑に臨み、各担当課長などからの説明を求めました。

予算審査特別委員会の前には常任委員会も行われ、令和3年度の決算時の提言や、各常任委員会での指摘事項などが、しっかりと予算案に盛り込まれているかなどについても確認しているんだよ。



歳入

町民税

質疑 増額となっているが、その根拠は。

答弁 給与所得や売上げがわずかながら上がっている傾向にあるため、個人住民税、法人住民税共に増加を見込んだ。

固定資産税

質疑 増額の理由は、住宅の新築が理由か。

答弁 年間約200件の新築築が数年続いている。また、農地から宅地に転用する件数も多い。



住宅の新築増が見込まれる

歳出

総務課

避難所看板リニューアル

質疑 どの避難所の看板を書き換えるのか。

答弁 西住公民館を除く優先避難所8か所で実施。洪水や土砂災害などの災害種別ごとに、避難の可否をピクトグラムでわかりやすく表示する。

まちづくり政策課

移住体験ツアー

質疑 事業内容は。

答弁 繁忙期における農家でのお手伝いと、町内や県内を旅行する「おてつたび」を考えている。

質疑 実施予定回数は。

答弁 1回5泊の体験を2回行うことを考えている。

財政課

光熱水費の高騰

質疑 前年度の一般会計予算から約5千万円増加している。国からの地方交付税措置分で賄えるか。

答弁 措置分だけでは賄えられないと考えている。

財政課

地区集会所耐震調査設計

質疑 調査後、緊急性を要する場合、早い段階で耐震化工事をするのか。

答弁 緊急防災・減災事業債を活用し、なるべく早く対応したい。



安全に利用するために

町民環境課

キャッシュレス決済の導入

質疑 決済端末機器の購入で、どのような種類の決済が可能となるのか。

答弁 クレジットカードや電子マネー、バーコード決済が可能となる。町民環境課窓口にて台設置する予定。

福祉課

緊急通報システム協力員謝礼

質疑 協力員には区長も含まれるが、災害などの緊急時の対応は問題ないか。

答弁 他の協力員や役場職員で対応するため、支障はないと考えている。

子ども家庭課

ヤングケアラー実態調査

質疑 調査の対象や内容は。

答弁 小学4年生から高校3年生までを対象に、実態を確認するためのアンケート調査を行う。

質疑 アンケート結果をどのように活用する方針か。

答弁 学校や関係機関と共有し、対応を図りたい。

健康推進課

健康ポイント事業

質疑 健康ポイントを記念品に交換する仕組みが変わるのか。

答弁 5ポイントごとに交換できる仕組みを考案中。地場産品やフオカードなど、新たな記念品の追加も検討している。

商工観光課

景観形成100年記念事業

質疑 昨年度から約400万円増えている理由は。

答弁 一目千本桜の写真を集めたフォトパネル展示や、大河原町と連携して*フォトロゲイリングを実施するため。

*フォトロゲイリングはあらかじめ設定されたチェックポイントを制限時間内で多く巡り獲得した者計得点を競うアトラクションスポーツ。



このロケーションを活かして

商工
観光課

光のまちづくり事業費補助

質疑 支援先の中に仙台大学の冬花火事業がある。補助の理由と経済効果は。

答弁 後期基本計画の重点プロジェクト対応のため。しばたファンタジーイルミネーションとの相乗効果により、集客や経済効果が見込まれる。

農政課

花マルシエで販売促進

質疑 事業委託の内容は。

答弁 花の消費を促すことを目的に、柴田高校生による花の展示やオータムガーデンフェスタ内での販売展示を行う。



柴田の花の魅力発信

農政課

イノシシ捕獲奨励金

質疑 何頭分の予算計上か。

答弁 150頭分。豚熱の拡大で全体的な頭数と、捕獲数が減っている。

都市
建設課

全国都市緑化フェア

質疑 どのような花壇を出展するのか。また、出展による町への効果は。

答弁 仙台市で開催されるフェアに柴田町ブースとして、桜と蔵王連峰をイメージした築庭を出展する。花のまち柴田を全国にPRしたい。

教育
総務課

学力調査・学習活動調査

質疑 調査結果はどう生かされるのか。

答弁 例えば、小中学校が連携し、書く力、伝える力を伸ばす取り組みをするなど、調査結果を取り組みに反映している。



ちょっと懐かしい、日常の景色を

教育
総務課

小中学校電子黒板リリース

質疑 電子黒板は普通教室の分だけか。

答弁 今回の計上は特別教室の47台分、普通教室分は100台リリースしている。

生涯
学習課

新図書館基本構想・計画策定支援業務委託

質疑 図書館の規模や構造の計画も委託するのか。

答弁 図書館に必要な機能や職員員の動線などまで、階数や総面積などは今回の構想で決められない。

質疑 町民などの意見を取り入れる機会はあるか。

答弁 様々な意見を聞き、決めていきたい。

スポーツ
振興課

スポーツフェスティバルin柴田

質疑 コロナ禍前と同様の内容での開催か。

答弁 女子野球教室など、新たな事業のアイデアを出して進めたい。



仙台大学女子硬式野球部



政策サイクル



予算審査特別委員会

令和5年度当初予算 徹底審議&徹底討論！

審議及び分科会、委員間討議を踏まえて

全会一致で
町に提言

広報しばたとお知らせ版の統合を

お知らせ版については、令和5年度から月1回の発行となる。財政負担の軽減はもとより、各行政区で配布業務にかかわる方の負担軽減も考えられる。

情報弱者や情報の遅延への対策を強化したうえで、広報紙とお知らせ版を合わせて月1回の発行を検討されたい。(抜粋)

徹底審議&徹底討論

今回の予算審査特別委員会では、常任委員会での所管事務調査で指摘してきた事項や議会懇談会などで町民からいただいた意見をもとに徹底審議しました。全会一致となった「1項目」を町長へ直接提言しました。

予算審査で出た項目について、議会・常任委員会で注視していきます

総務

- 阿武隈急行支援事業について
- 移住定住後のフォロー策について
- 空き家バンクについて など

文教厚生

- 都市構造再編集中事業（新図書館建設）について
- ヤングケアラー実態調査について など

産業建設

- 白石川堤「一目千本桜」景観形成100年記念事業について など



令和5年度各種会計予算 予算審査特別委員会出欠状況及び本会議審議結果

区分	主な内容及び件名	月日	出席者数	賛成	反対	議決結果	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子
出欠状況	正副委員長の互選、委員間討議	3.7	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度予算審議	3.8	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度予算審議	3.10	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度予算審議	3.13	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度予算審議(委員間討議)	3.14	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度予算審議(委員間討議、採決、まとめ)	3.15	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は出席、「欠」は欠席を表す。なお議長は委員にならないため「/」で表す。

審議結果	令和5年度柴田町一般会計予算	3.16	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	令和5年度柴田町国民健康保険事業特別会計予算	3.16	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	令和5年度柴田町介護保険特別会計予算	3.16	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	令和5年度柴田町後期高齢者医療特別会計予算	3.16	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	令和5年度柴田町水道事業会計予算	3.16	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	令和5年度柴田町下水道事業会計予算	3.16	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。※「議」は議長のため、表決に参加していないことを表す。

委員会活動

議会からの提言

みやぎ県南中核病院通院等タクシー利用助成
令和5年度当初予算に計上！

町民の声を政策に！
提言書を提出しました

3常任委員会では、それぞれ活動テーマを決め、先進地の視察、関係団体との懇談会など調査研究を重ねてきました。今回2つの常任委員会からの提言書を取りまとめ、議会として町長に提出しました。



提言書の内容について
詳細はこちらから

地域公共交通事業について

総務常任委員会

提言1

タクシー乗車料金の助成制度を



角田市を視察

助成できる範囲をみやぎ県南中核病院に限定すること

福祉タクシーや介護タクシー事業者及び利用者家族を含めた整理・議論を

一定の受益者負担を考慮すること



通学路の安全対策について

文教厚生常任委員会

提言2

通学路安全対策プログラムの策定と危険箇所対策管理シートを活用した継続的な安全対策を

危険箇所対策管理シートの作成

通学路安全対策プログラムを策定し、関係機関との連携を下に安全対策の深化を図りたい



通学路を点検

完成まで **あと** 1年

県道巨理村田蔵王線交差点改良工事を含む



一部が完成し、4月1日より通行可能になった町道富沢16号線

3月会議では、道路の廃止・変更、条例改正、道路改良工事契約、令和4年度一般会計ほか各種会計補正予算を審議。さらに、追加で、副町長の選任と令和5年度一般会計補正予算を審議し、いずれも原案のとおり、全会一致で可決・同意しました。また、一般質問は12人の議員が行いました。

工事請負契約については、2月17日に一般競争入札が執行され、2月20日に事業者と仮契約を締結しました。工期は令和6年3月末までとなります。

これで、平成22年度に着手し、当初、平成30年度に完成の予定で進められた「町道富沢16号線道路改良工事」は、5年遅れの令和5年度内に完成の予定となりました。

今回の工事内容では、舗装工事及び安全施設の設置を行うほか、主要地方道巨理村田蔵王線（県道52号線）に接続するために、交差点の改良工事も行われます。村田方面及び巨理方面、共に交差点に向かって右折レーンが設けられます。

町道富沢16号線を利用する皆さん、工事期間中のご協力をお願いします。

議案第59号

出産育児一時金が 40万8千円→50万円に



＝ 柴田町国民健康保険条例の改正 ＝

健康保険法施行令等の一部改正により、令和5年4月1日より出産育児一時金の額が改正されました。

議案第58号

督促手数料が廃止に

4月1日から督促に関する手数料がなくなります！

滞納者への対応は

質疑 滞納者への督促はこれまでどおり行うのか。

答弁 督促に関しては、これまでどおり行う。

質疑 はがき代などすべて町の負担になるのか。

答弁 町負担となる。

質疑 督促手数料は全部なくなるのか。

答弁 条例の施行日が令和5年4月1日となるため、新年度分については督促手数料がなくなる。ただし、過年度分については従来どおりの徴収を進めていく。

議案第 62 号

3月会議

3月1日～16日

町道 富沢16号線

契約金額 2億6,400万円(税込み)

議案第 63 号 一般会計補正予算

令和 4 年度補正予算 (3 月会議)

会計区分	補正額	補正後の額		
一般会計	1,931 万円	164 億 1,868 万円		
特別会計	国民健康保険事業	- 167 万円	40 億 9,260 万円	
	介護保険	- 4,554 万円	32 億 489 万円	
	水道事業	収益的収入	- 56 万円	13 億 1,139 万円
		収益的支出	- 38 万円	10 億 7,365 万円
		資本的支出	- 18 万円	6 億 7,836 万円

一般会計の補正による主な内容と予算額

主な事業名	予算額
大規模盛土造成地変動予測調査委託料	2,000 万円
柴田小学校わくわくガーデンアプローチ設置工事	50 万円
ほ場整備事業	2,941 万円
出産・子育て応援交付金事業	2,695 万円
2023 しばた桜まつり事業費補助	243 万円

ほ場整備 4 年度予算も補正
ほ場整備を実施する各地区の負担金について、
計上したものを。



進むほ場整備 (中名生地区)



水戸 英義氏
(新任・船岡中央)

○柴田町副町長の選任に同意

人事案件



開花直後の船岡城址公園

質疑 2023 しばた桜まつり事業
費補助の内訳は。
答弁 駐車協力金のチケットの印刷
代、広告宣伝費、夜桜ライトアップ
や会場内の仮設電灯の設置工事費、
仮設トイレ目隠し設置工事など。

今年の桜まつりは

4月会議

4月3日開催

委員会の
改選

令和5年度4月会議が
開催されました。
常任委員会の改選に伴
い、後期2年間の常任委
員会委員が決定しました。
各常任委員会のメンバー
は19ページをご覧ください。

1月会議

1月18日開催

鷺沼5号調整池 完成まであと一步



1 月会議では、専決処分 3 件のほ
か、一般会計補正予算と、鷺沼排水
区雨水事業に係る下水道会計補正予
算を審議し、全会一致で可決しまし
た。

これにより、鷺沼 5 号調整池の完
成もあと一步のところまできました。

一般質問

町の考えを問う！

町のさまざまな課題などについて、議員自身の提案も含め、町に考えを聞くのが一般質問。
質問事項と各議員の内容をダイジェスト版でお知らせします。

吉田 清 議員 民生委員の成り手不足の対策を **P12**
 ● 職員のユニバーサルマナー習得を

秋本 好則 議員 飯淵七三郎氏の顕彰が必要では **P14**
 ● 住基ネットのセキュリティーは

平間奈緒美 議員 子育てモニターを設けては **P13**

伊東 潤 議員 高齢者への凶悪な犯罪が相次ぐが **P15**

吉田 和夫 議員 新型コロナの5類化で医療対応は **P13**
 ● 免許返納者への助成再考を

白内恵美子 議員 住民参画の水害対策協議会設置を **P15**
 ● ひきこもりの女性の居場所を
 ● 赤ちゃんの幸せのための絵本を

大坂 三男 議員 「子育てしやすい柴田町」に **P13**

広沢 真 議員 県営住宅集約への対応は **P15**

小田部峰之 議員 災害時の情報伝達手段は **P14**
 ● 消防団各班の詰所の状況は
 ● 公用車ヘッドドライブレコーダーを
 ● シティプロモーションの見直しは

佐々木裕子 議員 水道料金減免制度の創設を **P16**
 ● 飯淵七三郎翁の遺徳に応えては

加藤 滋 議員 特定健診の受診率を高めるには **P14**

石森 靖明 議員 阿武隈急行線の利活用は **P16**
 ● 子育て支援施設民営化の検討は
 ● 女子野球タウン認定の取組を

Q 民生委員の成り手不足の対策を

A 活動しやすい環境づくりで対応

吉田 清 議員



令和4年 民生委員活動風景

問 行政区では、民生委員の成り手探しに限界がきている。今後、欠員する地区が増えてくるのではないかと。
答 地域全体での解決が大切。町としては、まず、認知度の向上に取り組む。
問 悩みを抱えながら民生委員を引き受けている方がいる。町で把握しているか。
答 そのような方もいると思う。負担の軽減と、活動しやすい環境づくりに努めていく。
問 民生委員の確保策に、栃木県では、民生委員を支える活動として、協力者や後継者を育成する事業を行い、制度や活動を学ぶ講座を開くほか、1日民生委員に同行して活動を体験する機会を設け、地域全体で民生委員活動を支えているが。
答 本町でも先進的な事例の要素を取り入れていきたい。

Q 子育てモニターを設けては

A 前向きに検討していく

平間奈緒美 議員



遊べる、相談できる
船迫こどもセンター

問 若者の意見を聞く場の創設について町としての考えは。

答 目的や対象者に応じた適切な手法を検討し、場の設定に努めていく。

問 子育て中の保護者や、妊娠中の方が直面している困りごとを、町長主導の下で意見を吸い上げる場として「子育てモニター」を設けてはどうか。

答 子育て中の方々の意見を聞くということは、大変重要だと思ふ。前向きに検討していく。

問 子育てのお母さんたちに対し、応援できるような体制づくりを考えていかなければならないと思う。町長の考えは。

答 経済的支援だけではなく、具体的なサービスなどについても伝えていきながら、本町の子育て支援について正しい評価を得られるよう、今後も努力していきたい。



吉田 和夫 議員



Q 新型コロナの5類化で医療対応は

A 全ての医療機関では対応できない

学校の対応については、令和5年4月1日以降マスクの着用を求めないことが基本となる。今後、文部科学省からマスク着用の考え方についての留意事項が示される予定であるので、注視していく。

問 5類へ変更後は、どこの医療機関でも診てもらえるのか。

答 5類に変更になると、制度上は全ての医療機関で受診が可能になるが、医療機関によっては、患者の動線確保など、十分な感染対策ができないなどの理由で、全ての医療機関で受診可能にはならないと考えている。

問 マスクの着用が個人の判断となった場合、役場や学校での対応は。

答 町の方針として、窓口対応の職員についてはマスクの着用を基本とする。その他の職員のマスク着用は、個人の判断に任せる。

問 5類へ変更後は、どこの医療機関でも診てもらえるのか。

答 5類に変更になると、制度上は全ての医療機関で受診が可能になるが、医療機関によっては、患者の動線確保など、十分な感染対策ができないなどの理由で、全ての医療機関で受診可能にはならないと考えている。

問 マスクの着用が個人の判断となった場合、役場や学校での対応は。

答 町の方針として、窓口対応の職員についてはマスクの着用を基本とする。その他の職員のマスク着用は、個人の判断に任せる。



窓口では、当面マスク着用で対応

Q 「子育てしやすい柴田町」に

A 経済的支援や保育施設を増やす

大坂 三男 議員



校庭で遊ぶ子どもたち

問 最近、若者の都市への流出と、結婚や出産をためらう人の増加により、地方の人口減少が深刻になっている。本町の少子化問題への取り組みを問う。

答 「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て世帯の経済的支援や保育サービスの充実に向けて取り組んでいく。

問 学校給食費及び保育所利用料の完全無償化や、児童手当の引き上げなどの経済的支援策は。

答 今は財政的に難しい。近く示される国の「子ども予算の倍増計画」の方針に盛り込まれれば迅速に対応する。また、現在出産祝い金を町単独で支給するよう検討中である。

問 待機児童数が多い。解消のために保育施設の増改築や、新たな施設を作る考えはないか。

答 施設の増設は必要。保育所などの新設は、国補助金を有効活用できる民営化を図っていく。

Q 災害時の情報伝達手段は

A FMいわぬまの提案を歓迎

小田部峰之

議員



細やかな情報伝達に期待

問 k h b テレビ回覧板の運用はいつからか。

答 4月1日から本放送の開始を予定。現在は試験放送を行い、準備を進めている。今後は、より多くの方に視聴していただけるよう、広報紙などで周知する。

問 FMいわぬまとの緊急時における「災害放送等に関する協定」の内容は。

答 町が災害緊急時に発信する必要があると判断した情報を、本町の要請で、速やかに放送するもので、令和2年2月28日に締結。

問 本町全域をカバーするFM中継アンテナを立てるといふ提案があるが。

答 例えば太陽の村など、電波環境の良いところにアンテナが設置されれば、防災、緊急時の情報発信に大きく役に立つ。多様なチャンネルの一つになることから、大歓迎する。



加藤

滋
議員



Q 特定健診の受診率を高めるには

A 町医師団と協議しながら取組む



問 コロナ禍の中での令和2年度以降の特定健診受診率は。

答 2年度は43・5割、3年度は42・4割、4年度は受けた方全員の実数で43・5割。コロナ禍での受診控えなどで下落。

問 受診は、集団健診と個別受診があるが、その割合は。

答 4年度の状況は、合計で2千200件、個別受診が1千700件、集団が500件である。

問 5年度がん検診・健康診査の意向確認申込書の返送数は。

答 2月24日時点で、8千74通、約51割の返送率となっている。

問 受診率を高める対策は。

答 自己負担料の無料化、人間ドックの実施、未受診者への追加健診など工夫してきた。

問 今後の対策は。

答 国が示す受診率60割の目標達成に向けて、周知方法や受診方法など、町医師団と協議しながら取組む。

Q 飯淵七三郎氏の顕彰が必要では

A 館山の遊歩道脇に既にある

秋本 好則

議員



役場西側水路の石積み護岸と石橋

船岡用水は、明治15年に大谷村の八島健蔵氏が始め、大河原町の尾方安平氏、舟岡村の飯淵七三郎氏が引継ぎ完成させ、船岡の農業用水が確保された。

問 飯淵氏は水路の石積護岸や石橋も寄贈されている。現在の船岡の骨格を作った。功績を讃える顕彰碑があるべきと考えます。

答 館山の遊歩道沿いに、水路事業には触れていないが、功績を讃える顕彰碑は既にある。

問 館山にある顕彰碑、町長は内容を理解しているか。

答 詳しく説明できる知識はない。

問 碑は謡曲のことを書いていてその他の記述はない。用水事業の顕彰も必要ではないか。

答 「平成船岡ものがたり」や「わたしたちの柴田町」の本がある。これで広報していきたい。

問 紙資料だけか。

答 碑は有志の建立が望ましい。

Q 高齢者への凶悪な犯罪が相次ぐが

A 対策と被害の未然防止に努める

伊東

潤
議員



問 町内の高齢者人口は、
答 1万1千394人で、高齢化率は30.9%である。

問 高齢者の一人暮らし世帯は、
答 令和4年3月の調査時点で、1千413世帯である。

問 全国的に高齢者の一人暮らしに対して、凶悪な犯罪が相次いでいる。町としての対策は、
答 令和3年、県内の特殊詐欺被害者の約75%が高齢者で、町内では、7件発生している。

本町では、警察などの関係機関と連携。(1)防犯実働隊によるパトロールや街頭指導。(2)町内防犯灯の整備。(3)お知らせ版やチラシ、メール及びLINEによる情報提供。(4)特殊詐欺防止をテーマにした出前講座などを実施している。

その他、特殊詐欺撃退電話等購入費助成を令和4年1月より開始し、積極的に被害の未然防止に努めている。



白内恵美子
議員



Q 住民参画の水害対策協議会設置を

A 協議会設置の必要はない

問 国土交通省「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」に、「あらゆる関係者により流域全体で行う『流域治水』への転換」とある。あらゆる関係者とは、
答 国、県、市町村関係機関、消防署、流域の企業、住民。

問 水害対策の検討に住民や企業が参画することを提案する。
答 住民懇談会や行政区長会などの意見を対策に生かしてきた。

問 住民が多数参加できる水害対策協議会の設置を提案する。
答 住民と連携し、検討から実行段階に移っており、必要ない。

問 第6次柴田町総合計画後期基本計画案の、水害対策へのパブリックコメントは何件か。
答 122件の意見があった。

問 台風19号から3年が過ぎ住民が声を上げた。皆さんと向き合い、一緒に考えるべきでは。
答 住民懇談会などで直接説明し、顔の見える関係は提供した。



国土交通省「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」で検索できます

Q 県営住宅集約への対応は

A 県の動向を注視する

広沢

真
議員



気になる県の動向

問 県は今後、県営住宅の建て替えを行わず廃止する方針を示している。町内にも3か所の県営住宅があり、影響があると考え。県から情報提供はあるか。
答 耐用年限を迎える10年前から対象住宅の確認を始めることから、町内では県営柴田東船岡住宅が最初に用途廃止時期を迎える。

問 町営住宅は移転の受け皿になるか。
答 県の案では、移転先の考え方に、入居者のなりわいや地域との関わりに配慮し、近隣の県営住宅が基本になる。一方で、近隣の公営住宅も候補に挙がることから、町営住宅も移転先になることもあると考える。

問 他の入居希望者もある中、対応できるのか。
答 法律上は入居希望者と同列に考えることになるが、実際にはその時点で協議していく。

Q 水道料金減免制度の創設を

A 早期に減免制度を設ける

佐々木裕子
議員



相談はこちらへ

- 問** 本町には、漏水時の水道料金の減免制度はあるか。
- 答** 制度は設けていない。
- 問** 制度の創設はできないか。
- 答** 近隣市町で減免を実施している自治体が増えている。本町においても、早期に水道料金の減免制度を設けていく。
- 問** 近隣自治体では、通常の使用料から漏水した水量を算出し、そのうち2分の1程度の減免が多い。本町ではどのような減免の方法を考えているのか。
- 答** 近隣自治体で多く採用されている平均水量を越えた2分の1について、減免を考えている。
- 問** 今年1月の大寒波の際、住民からの問合せに、指定業者を紹介した。その後、業者から町へ報告はあったか。
- 答** 町内の指定店に、漏水関係の問合せが605件。その内、破損修理や凍結への対応は438件あったとの報告を受けた。



石森 靖明
議員



Q 阿武隈急行線の利活用は

A 今後、路線の在り方を議論する

- 問** 阿武隈急行は利用者減などで厳しい経営状況。東船岡駅エリアを一つの拠点として位置付ける町は、利用価値や存在価値を高めていく必要がある。
- 問** 路線から受ける町の恩恵は。
- 答** 交通の利便性が高いことをPRできている。一方、支援額は今年度1億2千700万円、今後さらに膨大な金額になる。
- 問** 町は利用促進策を図るなど、積極的に関与すべきでは。
- 答** これまでも様々取り組んできた。鉄道施設の老朽化、人口減少などで経営状況は厳しい。町の負担も限界に近い。今後、抜本的な見直しを検討する。
- 問** 立地適正化計画にある新築通線の延伸で、東船岡駅の位置付けや、人の流れも変わるが。
- 答** 延伸は考えているが、時期は未定。財政的に有利に開発できる手法もあるので、前向きに検討したい。



なくてはならない地域の鉄道

○ 1月会議・3月会議で審議された議案等の内容

1月会議	
議案第47号 令和4年度柴田町一般会計補正予算	議案第48号 令和4年度柴田町下水道事業会計補正予算(11ページに記載)
3月会議	
議案第49号 令和5年度柴田町一般会計予算(2~8ページに記載)	議案第61号 柴田町公民館条例の一部改正
議案第50号 令和5年度柴田町国民健康保険事業特別会計予算	議案第62号 令和4年度町道富沢16号線道路改良工事(その2)請負契約(10ページに記載)
議案第51号 令和5年度柴田町介護保険特別会計予算	議案第63号 令和4年度柴田町一般会計補正予算(11ページに記載)
議案第52号 令和5年度柴田町後期高齢者医療特別会計予算	議案第64号 令和4年度柴田町国民健康保険事業特別会計補正予算(11ページに記載)
議案第53号 令和5年度柴田町水道事業会計予算	議案第65号 令和4年度柴田町介護保険特別会計補正予算(11ページに記載)
議案第54号 令和5年度柴田町下水道事業会計予算	議案第66号 令和4年度柴田町水道事業会計補正予算(11ページに記載)
議案第55号 町道路線の廃止	議案第67号 副町長の選任(11ページに記載)
議案第56号 町道路線の変更	議案第68号 令和5年度柴田町一般会計補正予算
議案第57号 柴田町特別会計条例の一部改正	
議案第58号 督促手数料廃止に伴う関係条例の整備(10ページに記載)	
議案第59号 柴田町国民健康保険条例の一部改正(10ページに記載)	
議案第60号 柴田町保育所条例等の一部改正	

※上記審議結果(22件)については、いずれも全会一致で、可決及び選任同意されました。
※紙面の都合から、議案名を一部略して記載しています。



本会議出欠状況はこちら



『町村議会表彰』

『町村議会広報全国コンクール奨励賞』受賞

全国町村議会議長会から、柴田町議会が表彰されました。

また、「こんにちは!しばた議会です No.176」が、全国議会広報奨励賞に選ばれました。

町村議会表彰



審査講評

- 1 政策づくりと監視機能を十分に発揮している
- 2 住民に開かれた議会
 - ・住民懇談会 ・高校生との懇談会など
- 3 地域活性化のため特別な取り組みをした

町村議会広報全国コンクール 言語・文章部門奨励賞



審査講評

議会が担う役割が強く伝わる紙面です。予算など広聴を大切にする議会が伝わる編集です。

各議会からの視察を受け入れました

岩手県久慈市議会

令和5年1月19日

- ・オンライン会議の運用について



静岡県島田市議会

令和5年1月23日

- ・高校生をはじめとした次世代との意見交換について



岩手県北上市議会 (オンライン視察)

令和5年1月24日

- ・議員間討議について
- ・反問権の運用状況について



福島県西会津町議会

令和5年1月30日

- ・ワールドカフェについて
- ・常任委員会活動計画について など





常任委員会レポート
各委員会で、町の現状について現地視察及び担当課から調査した内容を報告いたします。

よりよい町を目指して

総務

務

(仮称)柴田町 DX 推進計画は 情報発信人材育成事業の状況は

調査日
令和5年1月26日・27日

■活動状況

- (1) (仮称)柴田町 DX 推進計画について
- (2) 情報発信人材育成（市民ライター）事業について
- (3) 再任用職員の現状と待遇について
- (4) 第3次柴田町環境基本計画案について

■委員会の視点

- 柴田町 DX 推進計画にあたっては、専門的な人材を雇用することを目指しつつ、職員全体のデジタル技術のスキルアップ策を検討すること。
- 「デジタル・デバインド対策」にあたっては、現状のスマートフォン講習会とともに、気軽に相談できる体制の整備などを検討し、情報格差解消に努めること。



文教厚生

宮城県南総合プール再開は 再開にあたっては周知に努めること

調査日
令和5年1月10日・11日

■活動状況

- (1) 宮城県南総合プールについて（行政視察）
 - 管理運営状況確認
 - 町民の利用状況調査
- (2) 槻木体育館の管理運営状況について（現地調査）
- (3) 保育施設の利用認定及び待機児童、きょうだい通園の現状について調査

■委員会の視点

- プール再開にあたっては、スポーツ振興課と連携して周知に努めること。
- 槻木体育館は、耐震が不十分である。多数の団体・利用者がスムーズに代替施設へ移行できるように努めること。



産業建設

船岡城址公園の整備事業は 整備事業計画と進捗状況は

調査日
令和4年12月16日

■活動状況

- (1) 船岡城址公園の整備事業計画と進捗状況について
- (2) スロープカーの設備状況について

■委員会の視点

- 予定通り工事が進んでいるのか。
- 整備計画については、利用状況を考慮し、安全性と自然環境を守りながら着手すること。
- スロープカーは、モーターなどの設備全体の改修更新計画を示したうえで進めること。



常任委員会の新たな構成が決まりました

各委員会は2年ごとに改選されます。

総務

常任委員会



委員長	桜場	政行
副委員長	石森	靖明
委員	吉田	清子
委員	佐々木	裕子
委員	広沢	真

議会運営

委員会



委員長	広沢	真
副委員長	吉田	和夫
委員	石森	靖明
委員	森	裕樹
委員	佐久間	光洋
委員	平間	幸弘

オブザーバー参加 議長・副議長

産業建設

常任委員会



委員長	秋本	好則
副委員長	安藤	義憲
委員	小田部	峰之
委員	佐久間	光洋
委員	吉田	和夫
委員	平間	奈緒美

文教厚生

常任委員会



委員長	白内	恵美子
副委員長	平間	幸弘
委員	伊東	潤
委員	森	裕樹
委員	加藤	滋
委員	大坂	三男

槻木神楽保存会

昭和初期より、槻木入間野地区の神社である「久須志神社」に、神楽の奉納をしていましたが、先の大戦のため活動を中止しました。戦後、地元の有志により「槻木神楽保存会」が設立され、仙南地方に伝わる出雲流神楽として12幕の演目を奉し、地元の宝として郷土芸能の継承に努めてきました。

昨今は、「久須志神社」例大祭(4月)の宵祭りを行う公演を主体的な活動としています。毎年、地元の多くの住民がこの公演を鑑賞し、奉納される神楽と境内の満開の桜を楽しみ、地域の一大イベントとして定着してきました。しかし、会員の高齢化や病気などにより退会者が相次ぎ、平成29年には会員は5名まで減少し、存亡の危機となりました。平成30年6月、この状況打開のため新たに5名を加え、郷土芸能の継承に努めることとしました。11月には、新人が多く演目にも限界がありましたが、地元の槻木小学校の依頼により6年生(90人)の総合学習の一環として、神楽の公演(4演目)を行いました。これからも、地域の繁栄と住民の健康を願い活動していきます。

サークル紹介

町内で活動しているサークルを紹介します



4月9日 久須志神社例大祭で奉納

発行 宮城県柴田町議会 編集 柴田町議会広報常任委員会 宮城県柴田郡柴田町船岡中央三丁目3番45号 ☎(0234)551236 印刷 俣伊藤印刷

編集を終えて

3月22日、WBC侍ジャパンの優勝に感動と感謝の波が高まる中、今年も桜前線が順調に北上し、船岡城址公園でも27日に開花を迎えました。コロナ禍での行動制限などで、桜の名所へ訪れる方も少ない3年間でしたが、今年「しばた桜まつり」も、例年通り開催され明るさと賑わいが戻りました。

さて、「こんにちは!しばた議会です」の編集も現体制で継続することになり、さらに読みやすくなりやすい紙面づくりに取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いたします。

(加藤 滋)



議会広報常任委員会

委員長	加藤 滋	副委員長	平間 幸弘
委員	石森 靖明	委員	伊東 潤
委員	吉田 清	委員	小田部峰之
委員	平間奈緒美		

6月会議の予定

6月会議は **6月5日**(月)
開会予定

※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程は流動的です。
詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

議会からの情報発信

柴田町議会活動を発信しています。ぜひご覧ください。



このしばた議会だより180号は、約16,600部作成しています。1部当たりの経費は約72.9円です。